



「アイスクリーム」

校長 柴澤明子

昔の人々は、どんな夏を過ごしていたのだろうか。冷蔵庫はないだろうから、きっと夏の楽しみなんか今のようになかったのだろうと、そう思っていました。ところが、今から150年ほど前の北アメリカの話を書いた、「農場の少年」(ローラ・インガルス・ワイルダー作 福音館書店)には、とても豊かな夏の楽しみがあったことが書かれています。

「ねえ、アイスクリームをつくろうや！」ローヤルが大声をあげた。(中略)イライザ・ジェインは、大きな乳桶1ぱいの黄色いアイスクリームのもとをつくった。その桶をたらいの中に据え、そのまわりにごく細かくくだいた氷を塩をふりながらつめ、上からすっぽり毛布をかぶせた。2、3分おきにその毛布をどけて、桶のふたを取り、かたまりかけのアイスクリームをかきまわした。

(なんておいしそうなんだろう。でも、本当にできるのかなあ。)と、読むたびに思っていました。ところが、4年生のアグリパーク宿泊体験に引率で訪れた4年前、「アイスクリーム作り体験」で、ほぼこの方法で、絶品のアイスクリームを作ることができた時には、おいしさと喜びで興奮しました。



ところで、冷凍庫もないのに氷は?物語では、冬になると家族と知り合いで近くの湖でできた氷を切り出し、氷蔵(こおりぐら)いっぱい氷を積み込みます。この氷は夏でも溶けず、氷蔵でスイカを冷やしたり、小さな氷でいっぱいのエッグノッグを飲んだりすることができたのです!何という豊かな夏なのでしょう。

実は「農場の少年」の物語に魅せられて、英語版「農場の少年」を買いました。あの場面は英語だとこんな風に話すのだとワクワクし、物語に出てくる料理を作って食べ、日本でも天然氷を食べることができるのか、かき氷屋を調べ…自分の「好き」なことに対してどんどん知りたいことが出てきて、とことん時間を掛けて調べたり試したりしているうちに、あっという間に時間が過ぎてしまいます。その時間のなんと楽しく、幸せなことか。

さて、長い夏休みが始まります。自分の好きなもの、興味のあるものに、とことん時間を掛けることができます。芋づる式に、どんどん学びを広げ、様々なことに挑戦できたら、こんな楽しい夏休みはありません。子どもたちの夏休みが、「好き」でいっぱいの夏休みでありますように…。

◆ 互いのよさを伝え合う「グッジョブカード」の取組！

6月と7月は、「自分や友達のよさを見つけよう！」を合い言葉に、「グッジョブカード」という取組を行いました。これは、学級やなかよし班の仲間のよいところをカードに書いて伝え合う、温かい活動です。



1階の廊下には、子どもたちが一生懸命書いた「グッジョブカード」がずらりと並びました。一つひとつのカードに、友達への感謝や尊敬の気持ちが込められています。

全校朝会では、自分の書いたメッセージを紹介する時間もありました。紹介された子どもたちは、みんなとても嬉しそうな表情を見せていました。友達から自分のよさを教えてもらえることは、何よりの喜びになったようです。



この「グッジョブカード」を通して、子どもたちは互いのよさを見つけ、認め合うことの大切さを学びました。これからも、お互いを尊重し、支え合う心を育てていけるよう、こうした活動を続けていきたいと思えます。

◆ 新ユニフォームで臨む陸上記録会

この度、陸上記録会用の選手ユニフォームを新調しました。モスグリーンを基調とした、とても爽やかなデザインです。

このユニフォームは、大鷲小PTA様よりご寄贈いただきました。温かいご支援に、選手・教職員一同、心より感謝申し上げます。

7月29日(火)に開催される陸上記録会には、この新しいユニフォームを身にまとい出場します。ビッグスワンの舞台上、大鷲小学校のプライドを胸に、選手たちが躍動してくれることを期待しています！



◎ 大鷲夜祭りについての連絡・・・7月26日(土)

大鷲小学校の児童も多く参加する予定です。事前にダンスの衣装や宮のぼりクラブのはっぴは、児童に持たせます。当日は忘れずに持って行ってください。大鷲小児童が出演する演目は、以下の通りです。

16:05 宮のぼりばやしクラブ演奏 16:10 全校ダンス「ハローカゲロウ」

16:20 ふるさと合唱

※ 出演児童は演目20分前に会場の本部テント集合となっています。

保護者の方は「送迎」と「会場での見守り」をお願いいたします。